

「子どもの笑顔があふれる学校～すべては子供たちの笑顔のために～」

校長 櫻井 秀子

開校153年目、地域の小学校として皆様から愛されている芝小学校は、今年度、新入生65名を迎え、全校児童399名、17学級となりました。4月8日の始業式・入学式では、明るく元気な笑顔が式場に広がりました。お子様のご進級・ご入学、誠にありがとうございます。

今年度も引き続き、児童一人一人を大切に、児童と職員・保護者・地域の皆様方と相互の信頼関係を基盤にして「共生・共育 子どもの笑顔があふれる学校」をテーマに努めてまいります。特に私たち職員は「チーム芝小～すべては子供たちの笑顔のために～」心をひとつに教育活動に取り組みます。今年度は、川口の研究委嘱の本発表となります。教職員一丸となって子供たちの生きる力の育成に努めてまいります。

令和8年度 川口市立芝小学校 学校経営計画 チーム芝「すべては子供たちの笑顔のために」

目指す学校像：共生・共育 子どもの笑顔があふれる学校

教育目標：よく学ぶ子・心豊かな子・健康で元気な子

研修テーマ「自ら学ぶ子の育成」
～特別活動を基盤に
教科特性を生かした指導の充実を目指して～

研究を通して、目指す姿
「自ら学ぶ力」
・自分自身が興味や疑問を持ち、主体的に課題を解決し(問いを追求し)、獲得した知識を繰り返し活用する力

令和7・8年度研究委嘱



子供たちの笑顔を支える基礎基本

- 学力力、学年力、学校力 あいさつの励行
- 学習のきまり=5つのルール(学習編)徹底 聞く力
- 安心・安全な学校づくり 生きて働く実践力
- 潤いのある環境づくり
- 【あたたかな言葉かけ・季節感のある掲示物】
- 心身ともに健康な児童の育成
- 【道徳的実践力の育成】【体力の向上】
- 学校運営協議会・芝小サポートチームとの連携
- 効率化のための時間の設定・生徒指導力・保護者対応能力の向上
- 人間性をかけて児童、保護者、職員と接すること

信念
情熱
愛情

組織の機動力・教科の専門性の向上

- 人が代わっても、継続できる組織の構築(部会の活性化と引き継ぎ)
- 校内研修の充実・キャリア段階に応じた教師の教科の専門性を高める。
- 教師同士の「(認め合い・助け合い)・高め合える」集団へのシフト

学校目標：○みんなが過ごしやすい、より良い学校をつくろう。
児童・教員 ○他の学年とも仲良くなろう。
○学校のきまりを守ろう。

小学校・義務教育で身につけさせたい力
○興味をもち、挑戦し、やり抜く力
○ありがとう・ごめんなさいが
素直に言えること
○健康で丈夫な体

～バトン～
笑顔
思いやり
行動
協力
責任
助けあい



特別ではない特別支援教育の推進・発達支持的生徒指導

- すべての子供にわかりやすい授業の工夫
【ユニバーサル授業の視点・学習環境の整備】
- すべての職員で子どもたちを支援する校内支援体制
【校内支援委員会の充実 丁寧な保護者対応】
- 自立活動の視点による教育的支援の充実
- 日本語指導教室 初期指導体制の確立
- ほっとルームの運用による居場所づくり 不登校対応
【学習環境・学習方法の自己選択・自己決定】

成果指標 肯定的な回答9割以上

- 「学校が楽しい」
- 「授業がわかる」
- 「より良い学校にしようと努めている」
- 「他学年とも仲良くなろうとしている。」
- 「学校のきまりを守っている」



芝小学校職員
ブライド宣言
～心で、身体で、言葉で～
「学校は、学びの場である。学びの場は、学びの場である。学びの場は、学びの場である。」
「学校は、学びの場である。学びの場は、学びの場である。学びの場は、学びの場である。」

学校は、職員の頑張りだけでは、成り立っていきません。家庭や地域の協力があることで、叶うことがたくさんあります。「子どものよりよい成長を、山の頂上に例えるならば、頂上への道は様々あっても目指すものは同じ。ならば、手を携えて共に進みたい。」と願っています。何かございましたら、芝小学校へご連絡ください。

令和8年度がスタートいたします。皆様のお力添えを、どうぞよろしくお願いいたします。